

## ■ 前書き

コロナ禍に突入し働き方は急速に変化し、テレワークが広い分野で取り入れられるようになりました。

CIAJ 画像情報ファクシミリ委員会では、ファクスのご利用に関して、2020 年度からアンケートを取り始め、3 年目を迎えました。その結果を皆様に共有し、これからもファクスを有効に活用していただきたいと思いますと考えております。

アンケート：全国の 20~69 歳の男女有職者約 4000 人に対し複数回答を含む形式で実施。

2023 年 1 月実施。

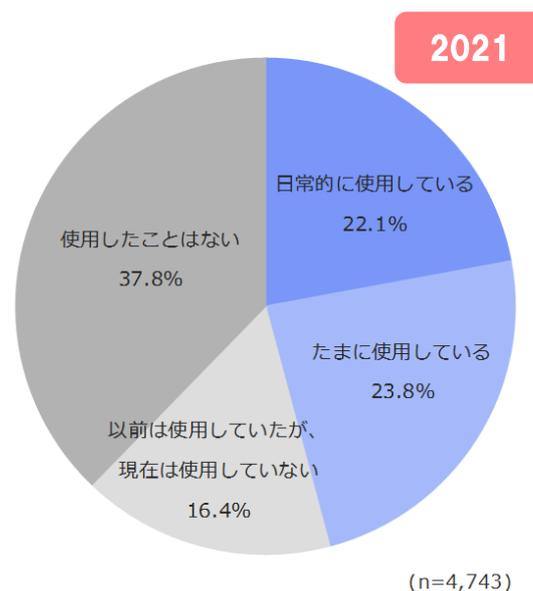
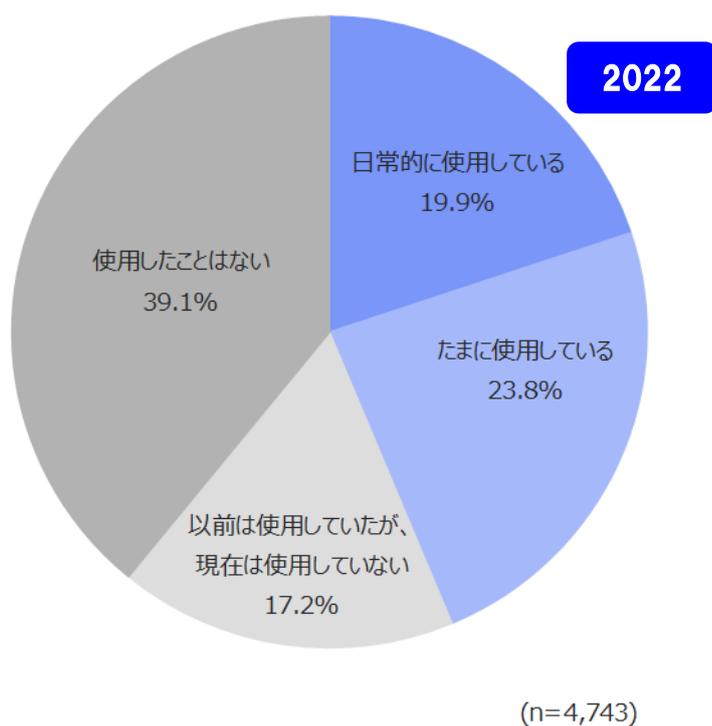
2020 年度の結果：<https://www.ciaj.or.jp/pressrelease2021/6891.html>

2021 年度の結果：<https://www.ciaj.or.jp/pressrelease2022/8121.html>

## ■ 4 割強の方がファクスを利用しています

43.7%の方が、業務の中で通信手段として利用されています。昨年度に比べ、「日常的に使用」+「たまに使用」が、2.2% 低下しています。業務の中で、「送受信業務がない」方を除いた場合、6 割の方がファクスを利用されている結果となり、まだファクスは、業務の中の通信手段の 1 つとして利用されている事がうかがえます。

「あなたはお勤め先で文書や画像を送ったり受けたりするためにファクス（ファクシミリ）を使用していますか」に対する回答



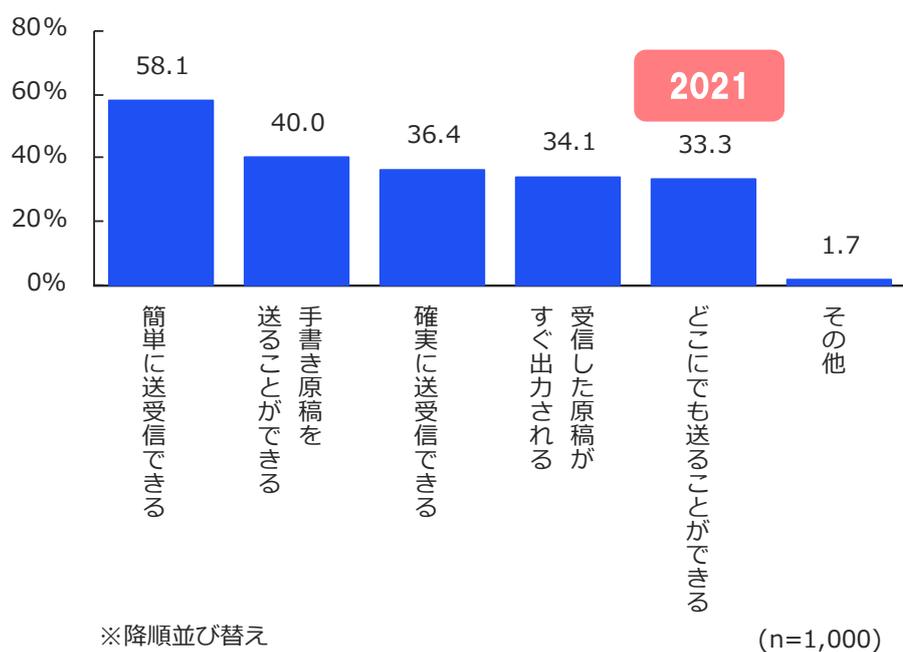
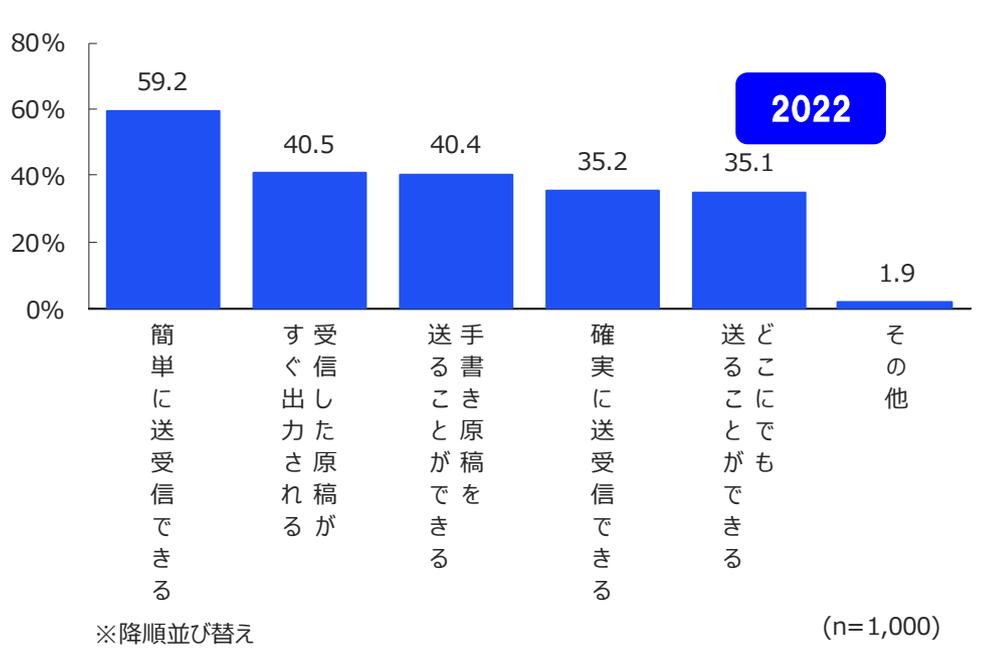


## ■ 便利な点は…

普段、利用されている方にとって、ファクスは簡単な操作でかつ確実な送受信が可能である情報伝達手段であり、その利点が反映されている結果（59.2%）のようです。個々人にパソコンがない職場や、業務フローの中で紙を使用している職場では、迅速な利用が可能となります。

他の項目も、それぞれ3割以上の方が、便利だと認識されて利用されています。

「あなたはファクスのどのようなところが便利だと思いますか。」の回答（複数回答可）



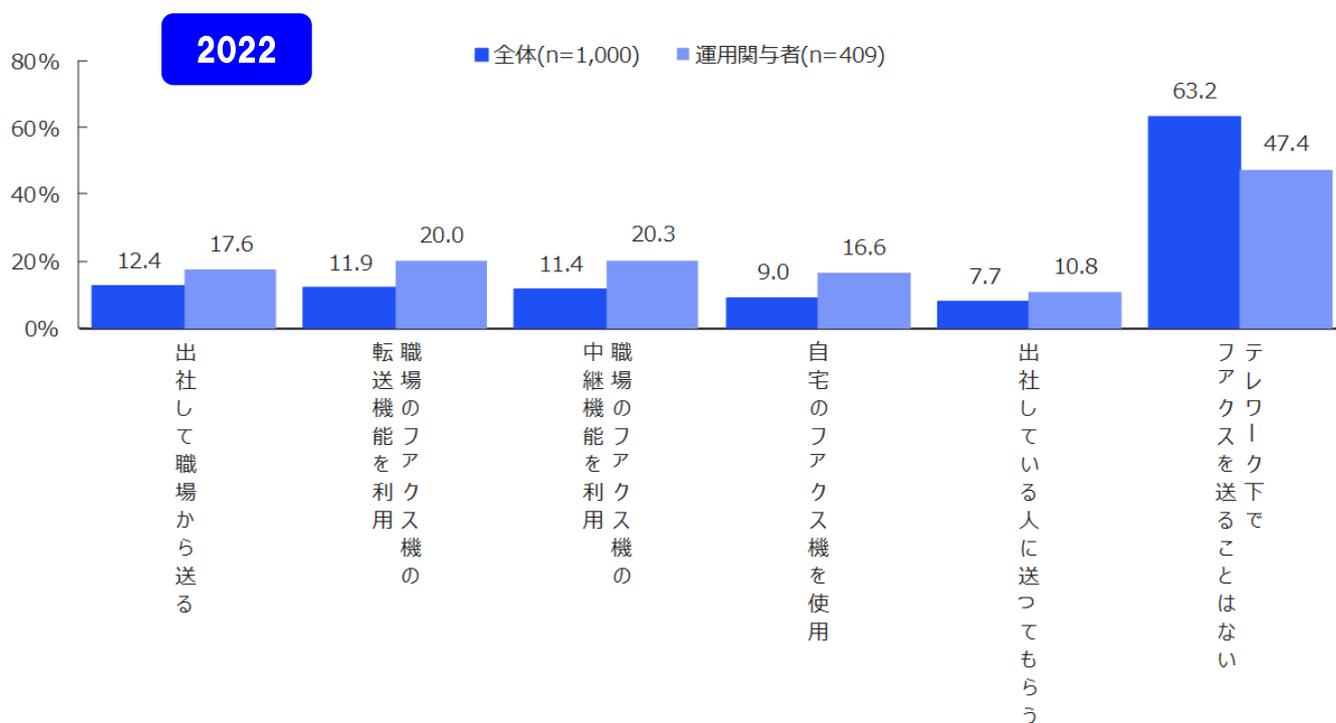
## ■テレワーク下でのファクス送信方法は…

「転送機能を利用」「中継機能を利用」に該当するファクス機の機能を利用されている方が、23.3%となりました。一方、「出社してから…」 「出社している人に…」という方が、20.1%となり、ファクス機の機能を利用されていない方が、ほぼ同数の結果となりました。

運用関与者に限定した場合、ファクス機能を利用=40.3%、機能を利用しない=28.4% となり、機能利用の割合が増えますが、ファクス機の機能を利用して頂けていない方が、3割弱の結果となりました。

『テレワーク下でもファクス送信を行う方法』について、情報周知につなげる必要があるという結果となりました。

「テレワーク下でファクスを送る場合、どのようにしていますか？」の回答（複数回答可）



※全体の値を基準に降順並び替え

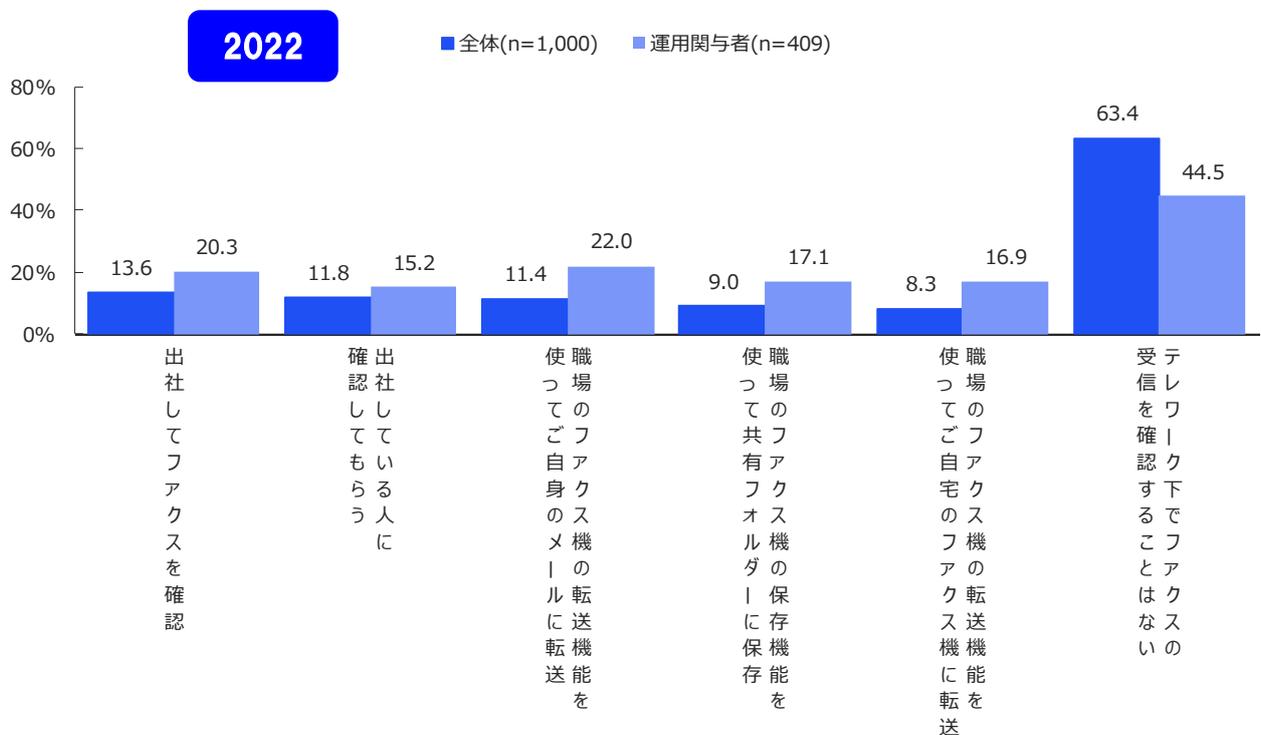
### ■テレワーク下でのファクス受信方法は…

「転送機能を利用」「保存機能を使って」「転送機能を使って」に該当するファクス機の機能を利用されている方が、28.7%となりました。一方、「出社して…」「出社している人に…」という方が、25.4%となり、ファクス機の機能を利用されていない方が、4分の1程の結果となりました。

運用関与者に限定した場合、ファクス機能を利用=56.0%、機能を利用しない=35.5%となり、機能利用の割合が増えますが、ファクス機の機能を利用して頂けていない方が、3割を超える結果となりました。

送信と同様に、『テレワーク下でもファクス受信確認を行う方法』について、情報周知につなげる必要があるという結果となりました。

テレワーク下でファクスの受信を確認する場合、どのようにしていますか？」の回答（複数回答可）



※全体の値を基準に降順並び替え

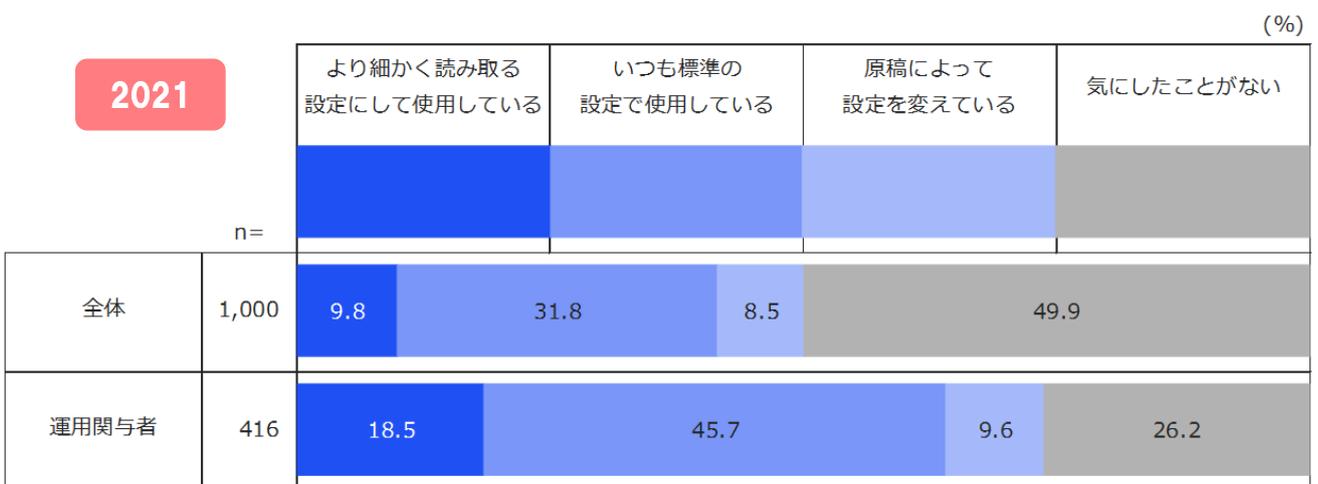
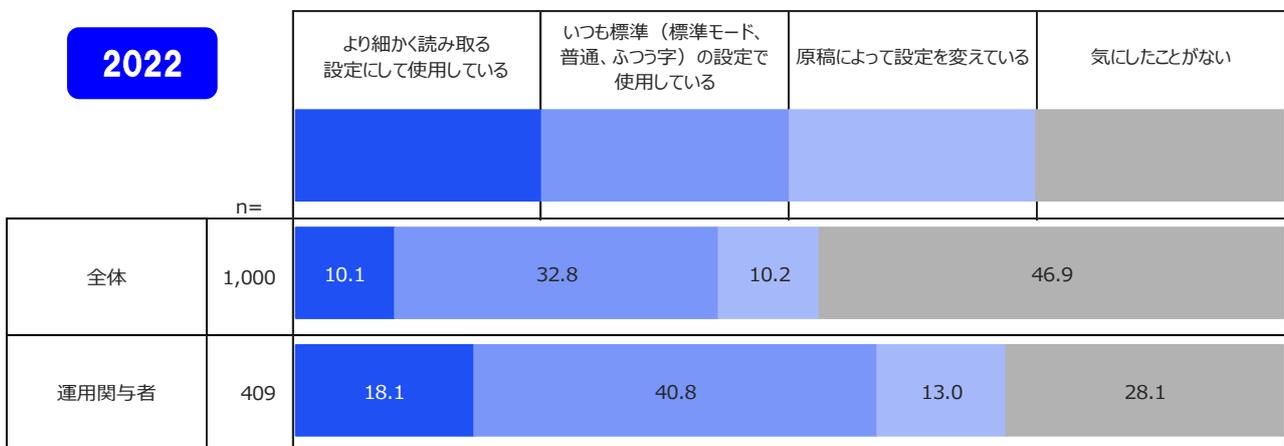
### ■送信するときの読取画質の設定は…

ファクスで送信する際、原稿の読み取りの画質（画質が高いとよりキレイに読み取る反面、データ量が増加します）の設定について、「より細かく」と「原稿によって」のように、利用者が目的に応じて設定している方は、全体の 20.3%となり、昨年度（18.3%）に比べ若干増加しています。

一方、読み取り画質を気にしない方は、全体の 46.9%で、半数弱の割合となっており、運用関与者を除いた場合、6 割の方が気にせずに利用されています。

※運用関与者は、事務機器の運用担当者、および機器の設定等のある程度知っている方です。

「あなたはお勤め先で文書や画像を送るとき、読取画質 \* の設定を変えていますか。」の回答



## ■ファクシミリ利用状況アンケートを終えて

第1回（2021年1月）、第2回（2022年2月）に続き、2023年1月に3回目のアンケートを実施致しました。継続したアンケート活動になるよう心掛けながら調査項目を決定し、【基礎調査＝16項目、本調査＝20項目】の調査を実施致しました。

ファクスは、まだ4割以上の方に利用されていること、送受信業務をされている方に置かれては、6割の方が日常の業務フローの中でファクスを利用されている事が分かりました。一方、テレワーク下においては、ファクスが持つ機能を活用して頂けていない事も分かりました。

ファクスで使用する通信経路はインターネットとは別の経路であり、独自の通信手順や画像処理を使用しており、不正アクセスやコンピュータウイルス等に混入されることがなく、安全な通信手段となっています。

多種多様な業務がデジタル化されていく世の中でも、ファクスのデータは、機器の中でデジタルデータとして取り扱われており、DXの一部として組み込む事も可能です。認知度が低い機能等については、ファクスを利用してくださる方のお役に立てるよう、情報発信などを進める予定です。

最後に、画像情報ファクシミリ委員会では、過去3年のアンケート結果の傾向等を踏まえた上で、2023年度も調査アンケートを行う予定です。